



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2018/08/10

研究課題名	氷水を用いた十二指腸乳頭冷却による ERCP 後膵炎予防効果の検討
研究の対象	2018年11月から2020年12月までに当院で ERCP を行う方
研究目的・方法	ERCP の併発症で最も頻度が高いものとして膵炎が挙げられます。ERCP 後膵炎は時に重篤な事態を引き起こしますが、未だ予防法は確立していません。ERCP 終了時に十二指腸乳頭を氷水で冷やすことにより十二指腸乳頭浮腫を防ぎ、ERCP 後膵炎の予防につながるかを検討することを目的とします。 研究期間：まず3ヵ月間で安全性・有効性を検討し、随時延長していきます。
研究に用いる試料・情報の種類	試料：なし 情報：病歴、採血結果、CT 画像 等
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先 研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院消化器内科 東 俊二郎 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 電話 06-6312-1221、FAX 06-6312-8867